

告 知 板

人気の三大プロスポーツ オフィシャルグッズショップ

北海道をフランチャイズに活躍するプロスポーツのオフィシャル(公認)グッズが身近で購入できるようになりました。

8月から、総合体育館ロビーのショップでは、野球、サッカー、バスケットボールのプロスポーツグッズを販売しています。

■主なグッズ紹介

- 北海道日本ハムファイターズ(野球)
 - ・選手Tシャツ
 - ・選手ストラップ
 - フェイスタオル
 - キーホルダー
 - 各種文房具
 - マグカップなど
- レカムイ北海道(バスケットボール)
 - ・ネクタイ
 - ・エコバック
 - ・ステッカー
 - 壁掛け時計
 - フェイスタオル
 - 各種文房具など
- コンサドーレ札幌(サッカー)
 - ・フラッグ(旗)
 - ・エコバック
 - ・各種キャップ
 - ウーブンジャケット
 - チームTシャツ
 - タオルマフラーなど



SHIPS交流大会

恒例の「SHIPS交流大会」が次のとおり開催されます。開会式では、今年度の北海道大会などで好成績を収めた団員に稚内市スポーツ少年団本部長から表彰状が贈られます。少年団員をはじめ、指導者父母会員の皆さんの参加をお待ちしています。

- ◇日時 10月12日(月:体育の日)
- ◇会場 稚内市総合体育館
- ◇スポーツメニュー
 - ・障害物リレー
 - ・バケツでキャッチ
 - ・4人5脚ほか

ラージボール卓球教室の受講者を募集します

ラージボール卓球教室の受講者を募集します。

卓球は手軽にできるスポーツですが、最近特に中高齢の皆さんに普及され人気があるのが「ラージボール卓球」です。近年では、全国大会や、国際大会も開催されており、来年には稚内市で全道大会の開催も決まっています。ラージボールと通常の卓球との違いは、文字通りボールが大きいことが最大の特徴で、ネットが多少高くなるほかは、ルールも通常の卓球とほぼ同じです。

ボールが大きいので、スピードが抑えられ、ラリーが続くことから、通常の卓球ではできなかったテクニックが容易にできることも人気の秘訣です。

ラージボール卓球普及を目的にスポーツ教室を開設します。

卓球の経験は問いません。下記のとおり募集します。

募集要項

- 期間 自平成21年11月6日(金) 至平成21年12月11日(金)
- 時刻 午後1時から午後3時30分
- 回数 6回
- 会場 稚内市総合体育館(富士見4丁目)
- 対象 市民20人
- 受講料 (スポーツ安全保険・体育館使用料・指導謝金・消耗品費などの一部負担) 3,000円(初回に納入願います)
- その他 総合体育館の往復はスポーツバスが利用できます。
- 申込み 10月30日(金)までに 28-1111(総合体育館) 太田へ

「合宿の里・稚内」に定着の兆し

道内外のハイレベルプレーヤーの練習や指導を受けることで、地元青少年の競技力向上が図られると同時に、流動人口の増加による地域の活性化を目指す合宿誘致事業は、取り組み3年目を迎えて、道内および首都圏でのキャンペーン活動の成果も徐々に現れ「合宿の里」として定着する兆しを見せています。

■屋外競技も加わり2倍増

競技種目も従来のバレーボール、バスケットボール、卓球に加えて、ボート、ラグビーフットボールといった屋外競技にも広がっています。

昨年の5団体97人から、今年8月末までに7団体196人を数え今後も3月までに3団体からの申請があることから、昨年の2倍以上の実績が見込まれます。(図表参照)



■受け入れ体制の整備

合宿を誘致した団体からの、体育施設や宿泊施設に対する要望に応えることも必要です。

本事業を機に、市との密接な連携による整備を図ってまいります。

もう一つの大きな問題として、合宿は比較的長期間にわたり施設を占有使用することから、地元競技団体の活動の場が狭まり、不満が噴出することも懸念されます。

本事業の理解と協力を求めながら、スポーツ都市宣言にふさわしい街づくりに貢献してまいります。

合宿実績および予定表

団体名	人数	期間	会場
北海道大学 ボート部	25	7月14日～21日	声問川ボート場
札幌清田高校(男) バスケットボール部	17	7月25日～28日	総合体育館 緑体育館
神奈川大学(男) バスケットボール部	25	7月31日～8月9日	総合体育館 稚高体育館
札幌市役所 バスケットボール部	15	8月6日～8日	稚内商工高体育館
専修大学 ラグビー部	77	8月10日～19日	富士見球技場
北海学園大学(女) バレーボール部	17	8月13日～19日	総合体育館
レカムイ北海道(プロバスケットボール)	20	8月20日～26日	総合体育館 緑体育館
札幌大学(男) バレーボール部	15	9月19日～22日	総合体育館
道都大学(女) 札幌大谷高校(女) バレーボール部	未定	10月2日～4日	総合体育館 緑体育館
北海学園大学 卓球部	未定	平成22年3月下旬	総合体育館(体育室)

われらスポーツ家族の輪

家族でスポーツに取り組み、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「宮崎哲也」さんから紹介のあった「新山和志さん一家」です。

◎ **新山和志さん一家** (敬称略)



■和志(かずし)

アルペン少年団育成会長。小学校では野球、中学校では陸上部、高校ではスキー部に所属。「スキーで全道大会出場をアピールし、更に岡部哲也さんと同じ大会に出場したことを自慢。」

■妻・真由美(まゆみ)

中学校ではバスケットボール部、高校では陸上部に所属。現在は、平和マラソン大会8km出場のため猛練習中。「平和マラソン大会8年連続出場をアピール。」

■長男・雄平(ゆうへい)

商工高校2年生。小学校4年生からアルペン少年団に所属。中学校では野球とスキーを両立。「スキーで全道大会に出場した腕前。」

■長女・風沙(なぎさ)

南中学校2年生。兄の影響で小学校一年生からスキーを始めてアルペン少年団に所属。現在は、バレーボールとスキーを両立。「昨年出場したスキーの全国大会をアピールする自称スポーツ万能少女。」

■和志さんからのコメント

アルペン少年団の練習日は家族全員で足を運んでいます。スキーは、家族共通のスポーツ。是非、アルペン少年団に入りスキーを楽しもう!